

次世代育成支援行動計画（第2回）

フンドーキン醤油株式会社

平成22年11月1日

《目的》

少子化の急速な進行は経済社会に深刻な問題である、弊社は従業員が安心して働き続けることができる雇用環境の整備を図り、仕事と子育てを両立させることができる具体的な取り組みを進めるため、また地域社会との共存を図りながら企業活動を進めるために、次の行動計画を策定する。

期間

計画期間は平成22年1月18日から平成24年1月17日までの2年間とする。

内容

子育てを行なう労働者の職業生活と家庭生活との両立を支援するための雇用環境の整備

【目標1】

子供が生まれる際の父親の休暇取得の推進

（対策）

子供の出生時に父親の特別休暇・有給休暇を取得するように社内周知徹底するとともに休暇を取得しやすい雰囲気をつくるため、管理職層の意識啓発を図る。

【目標2】

計画期間内に男性の育児休業取得者を1名以上出す

（対策）

配偶者（妻）が育児休業をとる場合、妻の産後休業に該当する期間における父親の育児休業を奨励する旨を、課長会議等を通じて周知し、この期間内での育児休業取得の促進を図る。

【目標3】

ノー残業デーの推進

（対策）

毎月1回実施を全職場クリアできるように、課長会議等を通じ周知し、職場環境の見直し改善・促進を図る。